

# Mail (macOS 11 BigSur ~ macOS 13 Ventura)

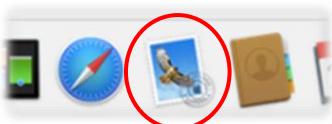
導入工事の際にお渡し致しました「設定情報通知書」をお手元にご準備の上設定を行ってください。

「設定情報通知書」がない場合は、弊社までお問い合わせください。再発行し、ご郵送させていただきます。  
お急ぎの場合は、ご契約名義人様の身分証明書（運転免許証等）をご持参の上弊社までご来社願います。

ホームページ : <https://www.tees.jp/>

フリーコール : 0120-816-142

1



- 【メール】のアイコンをクリック。

2



- 自動的にメールアカウントのプロバイダを選択する画面が表示されます。

※ 自動的に表示されなかった場合



- 【メール】を選択し、  
【アカウントを追加】をクリック。

3

- 【その他のメールアカウント...】を選択し、  
【続ける】をクリック。



## 4

メールアカウントを追加

最初に、次の情報を入力してください：

名前： 太郎

メールアドレス： teestaro@tees.jp

パスワード： .....

キャンセル 戻る サインイン

- 名前に、メールを送るときの【名前】を入力。  
メールを送信した相手にはこの名前で表示されます。

- メールアドレスに【メールアドレス】を入力。

※半角英数

- パスワードに、【メールパスワード】を入力。  
※半角英数

- 入力後【サインイン】をクリック。

## 5

メールアドレス： teestaro@tees.jp

ユーザ名： 自動

パスワード： .....

アカウントの種類： IMAP

受信用メールサーバ： mail.example.com

送信用メールサーバ： mail.example.com

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る サインイン

メールアドレス： teestaro@tees.jp

ユーザ名： teestaro

パスワード： .....

アカウントの種類： POP

受信用メールサーバ： pop.tees.jp

送信用メールサーバ： smtp.tees.jp

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る サインイン

- 【アカウント名またはパスワードを確認できません。】  
というメッセージが表示されます。

- アカウントの種類で【POP】を選択。

- 受信用メールサーバに【受信(POP)サーバー】を入力。  
※半角英数

- 送信用メールサーバに【送信(SMTP)サーバー】を入力。  
※半角英数

- ユーザ名に【メールアカウント】を入力。  
※半角英数  
※こちらを先に入力した場合、サーバ情報入力の際に入力情報が削除されてしまいます。次へ進む前にご注意ください。

入力後【サインイン】をクリック。

## 6

パスワードを"pop.tees.jp"に安全に送信できませんでした

"メール"でパスワードを暗号化してサーバに送信できません。  
パスワードを暗号化しなくても続けられます、パスワードを危険にさらす可能性があります。

パスワードを暗号化せずに続けますか？

キャンセル 続ける

パスワード： .....

アカウントの種類： POP

受信用メールサーバ： pop.tees.jp

送信用メールサーバ： smtp.tees.jp

アカウント名またはパスワードを確認できません。

キャンセル 戻る 次へ

- エラーが表示されます。

【続ける】をクリック。

- 【次へ】をクリック。

※次のエラーが表示される場合

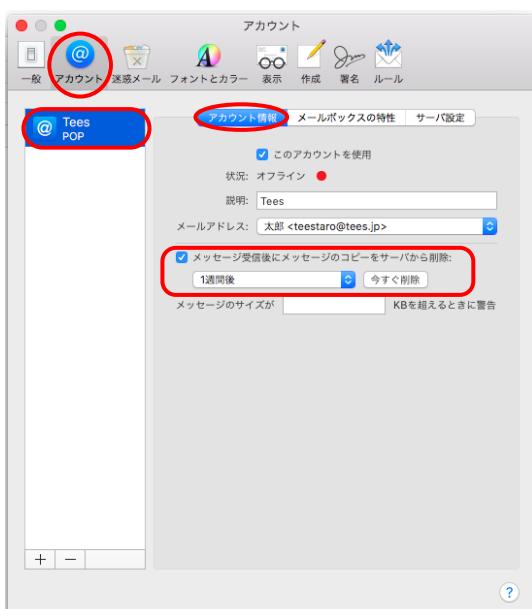


- キャンセルを  
クリック。



7

- 【メール】を選択し、【環境設定...】をクリック。



8

- 【アカウント】を選択し、左項目の中で作成したアカウントをクリック。【アカウント情報】を選択。

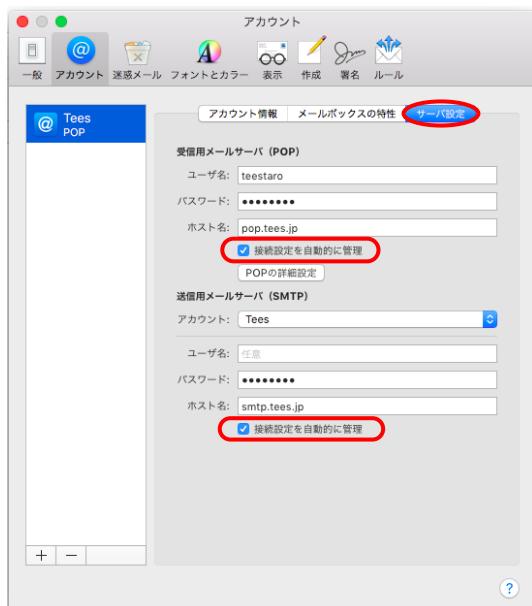
- 【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除】にチェックを入れる。すぐ下の選択箇所は【即時】を選択。

即時や1日後、1週間後などは好みのもので結構です。

### MEMO

チェックを入れない場合、サーバにメッセージのコピーを残します。  
別のパソコンでも同じメールを受信したい時などにチェックを外します。

※ただし、メッセージのコピーがサーバに残りますと、新しいメッセージを受信できなくなることがありますのでご注意ください。

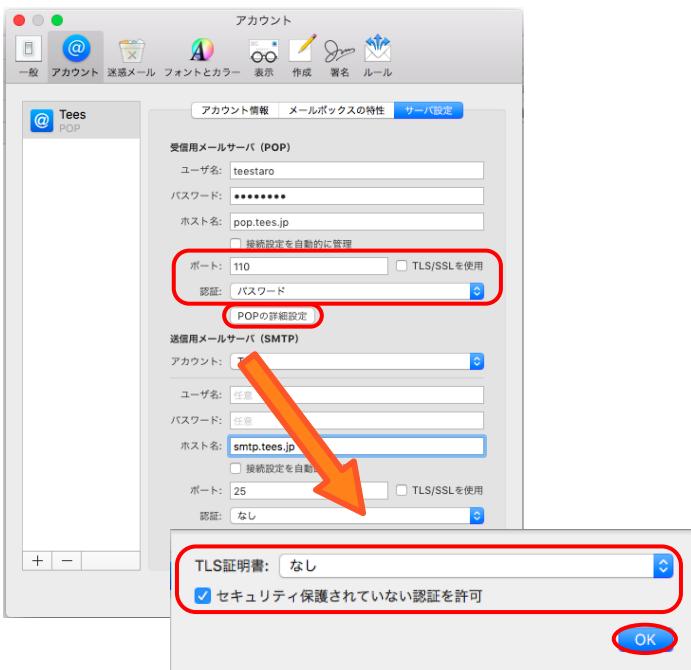


9

- 【サーバ設定】をクリック。

- 2箇所にある【接続設定を自動的に管理】のチェックを外す。

10



- 受信用メールサーバ(POP)のポートが【110】となっていることを確認。  
※【TLS/SSL を使用】の□へチェックは入れません。
- 認証【パスワード】を選択。
- 【POP の詳細設定】をクリック。
- TLS 証明書【なし】を選択。
- 【セキュリティ保護されていない認証を許可】にチェックを入れ、【OK】をクリック。

11



- 送信用メールサーバの【ユーザ名】【パスワード】の入力情報を消去し、空欄にする。
- 送信用メールサーバ(SMTP)のポートが【25】となっていることを確認。  
※【TLS/SSL を使用】の□へチェックは入れません。
- 認証【なし】を選択。

※エラーが消えない場合



- 受信 [✉] をクリック。

- 【保存】をクリック。

以上で完了です

### 設 定 の 確 認 方 法

メッセージの作成画面で【宛先】にご自分の【メールアドレス】を入力し、  
【件名】【本文】に「テスト」など適当な文字を入力してツールバーの をクリックしてください。  
テストメールが受信されれば正しく設定できています。



⚠ アルファベットの大文字、小文字の入力間違いにご注意ください。